

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	現代の精神保健の課題と支援		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年 木曜2限	教室名	5校舎10階
担 当 教 員	小川 正子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 ①現代の精神保健分野の動向と課題を理解する。 ②精神保健の基本的な考え方を理解する。 ③現代社会における精神保健の諸課題の実際を生活環境ごとに理解し、精神保健福祉士の役割について理解する。 ④精神保健の保持、増進と発症予防のための支援及び専門機関や関係職種との役割と連携について理解する。 ⑤世界保健機関の精神保健活動や諸外国の精神保健の現状と対策について理解する。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験:70% 出席評価:20% 平常点:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 新・精神保健福祉士養成講座2「現代の精神保健の課題と支援」 中央法規出版						
《授業外における学習方法》 ・興味のある疾患や内容について自分で学ぶ。 ・副読本や授業で配布する資料に目を通す。						
《履修に当たっての留意点》 ・記憶だけでなく理解するように心がけ、判らない点は質問して下さい。 ・心の健康の保持と増進、そのための支援策や対応について科目横断的に理解を深めましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健の動向について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	事前に教科書で予習	
		各コマにおける授業予定	衛生行政報告例、地域保健・健康増進事業報告、受療率にみる課題、受療格差と受療バリア、受療までの期間と受療促進			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健活動の3つの対象について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマにおける授業予定	支持的精神保健、積極的精神保健、総合的精神保健			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神の健康に関する心的態度と、生活と嗜癖について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマにおける授業予定	否認・受容・回復、自己治療説、依存症			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	家族関係における暴力と、出産と育児をめぐる精神保健について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマにおける授業予定	DV、育児困難、子育て不安、児童虐待、発達障害と療育をめぐる精神保健			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護と社会的ひきこもりをめぐる精神保健について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマにおける授業予定	ケアラー、不適切ケア、高齢者虐待、ひきこもり			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	家族関係の課題について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	支配・被支配、依存・共依存、家族問題を相談する機関		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	グリーフケアについて説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	死別経験と喪失経験、複雑性悲嘆		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校教育における精神保健的課題と教員の精神保健について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	いじめ、学校における暴力、自殺、不登校、学級崩壊、非行問題、燃え尽き症候群		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校に関与する専門職と関連法規、スクールソーシャルワーカーの役割について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	学校保健安全法、いじめ防止対策推進法、スクールソーシャルワーカー		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代日本の労働環境と産業保健とその対策について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	過重労働と過労自殺、ストレスチェック、職場環境改善、職場復帰支援		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場のメンタルヘルスと職場内の問題を解決するための機関および関連法規について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	ハラスメント相談、従業員援助プログラム、企業内保健相談活動、労働基準法、労働安全衛生法		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	災害被災者と犯罪被害者の精神保健と支援について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	こころのケアチーム、支援者のケア、DPAT		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	自殺予防について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	ゲートキーパー、自傷行為、自殺未遂、自死遺族		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	貧困問題と精神保健について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	貧困とストレス、新たな貧困問題に伴う精神保健		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会的孤立について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	ホームレスと精神保健、セルフネグレクト		

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	現代の精神保健の課題と支援		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年 木曜2限	教室名	5校舎10階
担 当 教 員	小川 正子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 ①現代の精神保健分野の動向と課題を理解する。 ②精神保健の基本的な考え方を理解する。 ③現代社会における精神保健の諸課題の実際を生活環境ごとに理解し、精神保健福祉士の役割について理解する。 ④精神保健の保持、増進と発症予防のための支援及び専門機関や関係職種との役割と連携について理解する。 ⑤世界保健機関の精神保健活動や諸外国の精神保健の現状と対策について理解する。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験:70% 出席評価:20% 平常点:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 新・精神保健福祉士養成講座2「現代の精神保健の課題と支援」 中央法規出版						
《授業外における学習方法》 ・興味のある疾患や内容について自分で学ぶ。 ・副読本や授業で配布する資料に目を通す。						
《履修に当たっての留意点》 ・記憶だけでなく理解するように心がけ、判らない点は質問して下さい。 ・心の健康の保持と増進、そのための支援策や対応について科目横断的に理解を深めましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	LGBTと異文化に接することで生じる精神保健の問題について説明できる。	教科書 PC プロジェクター	教科書範囲を事前によく読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	LGBT、異文化ストレス、文化差に配慮した支援			
第 17 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	精神保健の予防の考え方と、アルコール問題について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマに おける 授業予定	予防とは、社会問題としての依存症対策、個人及び家族への依存症対策			
第 18 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	薬物依存とギャンブル等依存について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマに おける 授業予定	薬物乱用防止教育、ハームリダクション、多重債務、貧困、虐待、自殺、犯罪等の関連問題に関する施策との連携			
第 19 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	子育て支援、暴力、虐待予防について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマに おける 授業予定	親教育、子育て中の親支援グループ、思春期の親グループ			
第 20 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	社会的ひきこもりに対する対策について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習	
		各コマに おける 授業予定	世代別関連問題、社会的ひきこもり			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域精神保健に関する関係法規、人材育成、偏見や差別について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	地域保健法、母子保健法、精神保健に関する人材育成		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症高齢者に対する対策について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	介護家族支援		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	専門職種と国や都道府県、市町村、団体等の役割や連携について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	国の機関と役割、精神保健に関する法規、保健師等の役割と連携		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域精神保健に係わる行政機関の役割及び連携について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	精神保健福祉センター、保健所、市町村保健センター		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健に関する学会や啓発団体について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	いのちの電話、日本精神衛生学会		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	セルフヘルプグループと地域精神保健を課題とした市民団体について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	家族会、当事者の会、市民団体		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	世界の精神保健の実情について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	障害調整生命年(DALY)とWHOの活動		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	WHOなどの国際機関の活動について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	基本10原則、アルコールの有害なしよを低減するための世界戦略決議		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	諸外国の精神保健医療の実情について説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	諸外国の精神保健医療の実態		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	ここまでの振り返りと総まとめで、要点の説明できるようになる。	教科書 PC プロジェクター	配布プリントの復習 熟読 教科書で予習
		各コマにおける授業予定	ここまでの振り返りと総まとめ		